

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表・児発)

公表: 令和3年 3月 1日

事業所名 スタジオそら品川戸越

保護者数(児童数)29名 回収数 25名 割合 86.2%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	0	0	0	特になし	特に複数同時に活動する際は使用スペースについて事前に打ち合わせを行い、最も効果的な活動を都度検討していく。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	20	5	0	0	異動が多く子どもが寂しがっている。	配置数は法令を満たしている。社内・社外の研修に参加し、専門性の向上と定着を図る。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24	1	0	0	特になし	継続して支援の充実化を図る。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっているか	24	1	0	0	経年劣化もあると思うが、マットや椅子等より清潔に保たれていると嬉しい。	清掃・整理整頓を継続して実施し、清潔な環境を保つ。また、経年に伴う劣化についても都度対応していく。
適切な支援の内容	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	23	2	0	0	特になし	継続して支援の充実化を図る。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	19	0	0	6	特になし	子どもの課題や保護者ニーズだけではなく、ガイドラインにも照らし合わせながら丁寧な説明を心掛ける。継続して支援の充実化を図る。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25	0	0	0	活動内容を支援計画と照らし合わせて説明してくれると嬉しい。	継続して支援の充実化を図る。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	2	0	0	粗大運動と机上活動とに分けてバランス良く指導していただいている。	継続して支援の充実化を図る。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	2	8	10	特に希望していない。	ニーズが少ないと感じているが、状況に応じて機会を設定していきたい。
保護者への説明等	⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1	0	0	特になし	継続して支援の充実化を図る。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援の説明がなされたか	25	0	0	0	特になし	継続して支援の充実化を図る。
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	7	7	2	9	特になし	ペアレントトレーニングに関しては支援が充実していない。研修等の機会を通じ知識を得るとともに、社内で保護者参加の講演会等の機会を検討していく。
	⑬ 日頃から子供の状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	22	3	0	0	引率が困難な場合、フィードバックをメールや電話でいただいております。細かくやりとりができていますと感じています。	毎回フィードバックを実施、困難な場合は電話やメールにて対応しているが時間が限られているため必要に応じて要望の把握と調整を実施していく。
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	4	2	3	特になし	毎回フィードバックを実施、困難な場合は電話やメールにて対応しているが時間が限られているため必要に応じて要望の把握と調整を実施していく。
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	11	8	特に必要性を感じていない。	ニーズが少ないと感じているが、必要に応じて保護者会・講演会等の開催を検討する。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	0	0	6	相談への対応が早くとても助かっている。	毎回フィードバックを実施、困難な場合は電話やメールにて対応しているが時間が限られているため必要に応じて要望の把握と調整を実施していく。
	⑰ 子どもと保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	1	0	2	特になし	できるだけ情報伝達の手法を取り入れ、最適な形でやりとりできるように継続して支援の充実化を図る。
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13	1	1	10	特になし	ホームページにて定期的にそら通信等を掲載している。継続して、保護者が分かりやすい情報の発信に努める。
非常時の対応	⑲ 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	21	3	0	1	フィードバック時の距離の近さが気になる。	適切な形で取り扱う。フィードバックや面談についても都度配慮していく。
	⑳ 緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか。また発生を想定した訓練が実施されているか	19	2	1	3	特になし	各種マニュアルを整備の上、待合室に設置している。内容の周知を図る。
満足度	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	1	0	4	特になし	令和2年度はコロナウイルスの影響により例年通りの実施ではなかった。内容の周知を図る。
	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	24	0	0	1	いつも楽しそうに参加している。とても楽しみにしている。	継続して支援の充実化を図る。
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	24	1	0	0	短時間ながらもたくさん吸収しているようでありがたい。毎回活動の目的、ねらい等を説明して欲しい。様々な面で改善が見られる。	子どもひとりひとりにあった課題(プログラム)を提供し、楽しんで実施できるよう工夫していく。また、実際に行った支援を丁寧に保護者に説明していく。継続して支援の充実化を図る。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。